

【法蔵館文庫】

# 祭儀と注釈

中世における  
古代神話

さくららい よしろう ほし ゆうや

桜井好朗著 星優也解説 ▼文庫判・404頁・定価一、五四〇円

2023年11月刊行



神話はいかに変容したか？注釈が新たに  
中世神話を創出し王権国家の起源を形成  
する歴史と、芸能世界との関係を読解し  
た記念碑的一冊。

## 【目次】

はじめに——中世における古代

### I 王権・国家の神話と祭儀

- 一 天孫降臨と大嘗祭
- 二 大祓の基本的構造

### II 儀礼国家の形成

- 一 儀礼国家の神話的位相(その一)
- 二 儀礼国家の神話的位相(その二)

### III 注釈における中世の発現

- 一 即位灌頂と神器
- 二 『中臣祓訓解』の世界

おわりに——王権伝承と芸能

あとがき

解説 我流の霜月の踊舞（フヴェムバー・ステップス）

星優也

#### ◆著者・解説者略歴

桜井好朗（さくららい よしろう）

一九三一年愛知県生まれ。一九五四年名古屋大学文学部史学科卒業。豊田工業高等専門学校校助教授、相山女子園大学短期大学教授。佛教学教授を歴任。二〇一四年没。  
著書に、『中世日本の精神史的景観』（塙書房）、『神々の変貌』（ちくま学芸文庫）、『中世日本の神話と歴史叙述』（岩田書院）がある。

星優也（ほし ゆうや）

一九九一年京都府生まれ。博士（文学・佛敎大学）。専門は日本中世宗敎文化史・史学史・民俗学。学校法人池坊学園池坊短期大学文化芸術学科専任講師・華道文化研究所研究員。  
主な共編著に『歴史と地域のなかの神楽』（斎藤英喜・八木透共編、法蔵館、二〇二三年）。近著に『中世神祇講式の文化史』（法蔵館）、『大己貴神・第六天魔王同体説の形成——「虚言ヲ仰ラレ、神」説の再検討から』（『池坊文化研究』第4号、二〇二二年）、「中世神話と歴史学——桜井好朗の神話研究をめぐって」（『新しい歴史学のために』第二九三号、二〇一八年）、「浄土神楽と法性神——蘭牟田神舞「花舞」をめぐって」（『京都市民俗』第三五号、二〇一七年）など。

注文書	
(書店印)	
ご担当	様冊
法蔵館 定価一、五四〇円	
桜井好朗著、星優也解説 中世における古代神話 【法蔵館文庫】 ISBN: 978-4-8318-2657-2 C1121	
住所	お名前
電話	

ご注文はFAX: 075-371-0458

法蔵館

〒600-8153 京都市下京区正面通烏丸東入  
TEL 075-343-0458 FAX 075-371-0458  
http://www.hozokan.co.jp info@hozokan.co.jp

民俗・歴史